

Mizuho Daily Market Report

2026/1/13

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.84	158.14	+0.25	+1.76
EUR	1.1684	1.1667	+0.0030	▲0.0055
AUD	0.6706	0.6711	+0.0024	▲0.0003
SGD	1.2860	1.2858	▲0.0016	+0.0031
CNY	6.9750	6.9731	▲0.0052	▲0.0155
MYR	4.0633	4.0635	▲0.0090	▲0.0085
THB	31.25	31.24	▲0.19	▲0.09
IDR	16852	16833	+28	+93
PHP	59.26	59.26	+0.00	+0.15
INR	90.22	90.17	+0.00	▲0.12
VND	26263	26272	+0	+1

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.175%	+1.0 bp	+1.4 bp
日本(10年)	2.097%	+0.0 bp	▲2.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.841%	▲2.2 bp	▲2.9 bp
オーストラリア(5年)	4.284%	+1.4 bp	▲7.0 bp
シンガポール(5年)	1.815%	▲1.7 bp	▲6.3 bp
中国(5年)	1.634%	▲1.5 bp	+1.3 bp
マレーシア(5年)	3.256%	+0.6 bp	+0.8 bp
タイ(5年)	1.310%	+1.7 bp	+5.0 bp
インドネシア(5年)	5.590%	+6.0 bp	+12.8 bp
フィリピン(5年)	5.828%	+1.9 bp	+4.7 bp
インド(5年)	6.410%	+3.7 bp	+4.4 bp
ベトナム(5年)	3.539%	+0.3 bp	+28.8 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,590.20	+0.2%	+1.3%
N225(日本)	51,939.89	+0.0%	+0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	6,016.30	+0.3%	+1.6%
ASX(オーストラリア)	5,465.32	+0.1%	+1.4%
FTSTI(シンガポール)	4,766.78	+0.5%	+1.8%
SSEC(中国)	4,165.29	+1.1%	+3.5%
SENSEX(インド)	83,878.17	+0.4%	▲1.8%
JKSE(インドネシア)	8,884.72	▲0.6%	+0.3%
KLSE(マレーシア)	1,695.44	+0.5%	+0.9%
PSE(フィリピン)	6,419.96	+1.1%	+4.1%
SETI(タイ)	1,242.20	▲0.9%	▲3.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,877.33	+0.5%	+5.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	304.04	+0.9%	+0.4%
金	4,597.51	+2.0%	+3.3%
原油(WTI)	59.50	+0.6%	+1.1%
銅	13,039.94	+0.0%	+0.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	-	158.30
EUR/USD	1.1470	-	1.1800
AUD/USD	0.6385	-	0.6780
USD/SGD	1.2770	-	1.3130
USD/CNY	6.9660	-	7.0440
USD/MYR	4.0350	-	4.0930
USD/THB	30.80	-	32.10
USD/IDR	16400	-	16850
USD/PHP	56.10	-	59.60
USD/INR	89.10	-	91.40
USD/VND	26,100	-	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は158円台前半でオープン。朝方にかけて「パウエル議長の捜査開始」「刑事訴追の可能性」との報道を受け、Fedの独立性への懸念が高まるとともに、ドル安が進行。ドル円は一時157円台前半はまで下落したものの、その後はドルが反発する中で徐々に下げ幅を縮小し、アジア時間終盤には158円近辺まで反発し、海外時間へ。アジア通貨はまちまちの展開となった。昨日アジア時間においてはパウエル議長捜査に関するヘッドラインを受け、ドル指数が下落する展開となったが、対ドルで軟調となるアジア通貨も見られた。

欧州時間のドル円は158円近辺で取引開始。特段材料ない中で小動きとなり、結局157円台後半でNYに渡った。NY市場のドル円は注目の経済指標発表が無い中、米株の堅調な展開を背景に円売りが優勢となり、158円台前半まで上昇。午後円売りの流れが続き、結局158円台前半でクロースした。

【金利】

昨日の米債利回りはほぼ横ばい。取引序盤はFRBの独立性を巡る懸念を織り込み利回り上昇する場面も見られたが、引けにかけては上昇幅を縮小。結局米10年債利回りは前日比+1.0bpの4.175%で引けた。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。パウエル議長に対する捜査を背景としたFRBの信認を巡る懸念からドル売り地合いが継続すると考えられる。一方で、日本においては高市首相による衆院解散検討報道に伴い円売りが強まる可能性も想定できることから、本日のドル円はもみ合い推移となり、円安進行幅も限定的となると予想する。

【本日の予定】

(日本) 11月 国際収支:経常収支
(日本) 12月 景気ウォッチャー調査
(日本) 12月 銀行貸出動向
(アジア) 1月 豪 ウェストハック消費者信頼感
(欧州) 11月 仏 財政収支
(欧州) 11月 愛 小売売上高
(欧州) 12月 キリジャ CPI
(欧州) 12月 愛 建設業PMI
(欧州) 12月 愛 新車登録台数
(欧州) 12月 英 BRC既存店売上高
(欧州) 独 国債入札(5Y)
(米国) 12月 CPI
(米国) 12月 NFIB中小企業楽観指数
(米国) 12月 実質平均週賃金 / 実質平均時給
(米国) ムサレム・セトルイス連銀総裁講演
(米国) 国債入札(30Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのご提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。